

大阪府に寄せられたご意見（2022年9月分）の概要

府民文化部 府政情報室 広報広聴課 広聴グループ

総件数・内訳

2022年9月分 1, 188件 (うち署名 193件) 受付期間: 2022年9月1日から2022年9月30日まで

〈参考〉前年同月: 8, 239件 (うち署名 6, 222件)

2022年度 (4月から9月まで) 計: 7, 298件 (署名含む)、6, 377件 (署名除く)

2021年度 (4月から9月まで) 計: 35, 478件 (署名含む)、20, 877件 (署名除く)

【ご意見の内訳】

○府政に関する意見	890件
○所管外	229件
○その他 (趣旨不明等)	69件
計	1, 188件

【公表・対応分】

○連絡をしたもの	5件
----------	----

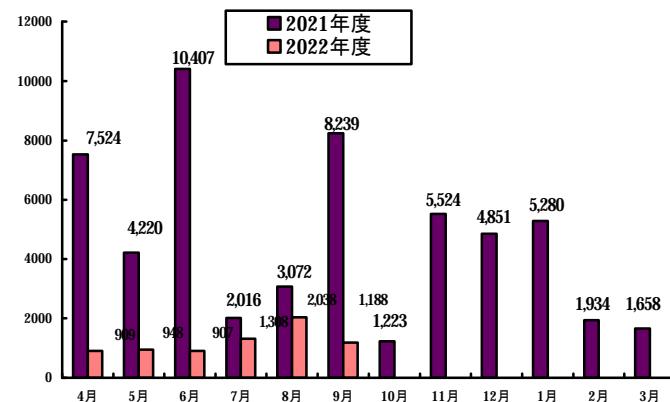
【府政に関する意見（主なもの）】

(1) 感染症対策に関するもの	345件
(2) 経営支援に関するもの	63件
(3) 府政運営に関するもの	34件
(4) 子育て支援に関するもの	29件
(5) 医療機関に関するもの	24件

【受付部署別件数】

- ・府民お問合せセンター
- ・府政情報室
- ・各所属
(所属内訳)
政策企画部・府民文化部
商工労働部

【件数の推移】



個別施策の主なご意見

【感染症対策に関するもの】

- ・新型コロナと物価高騰から府民の命と暮らしを守ることを要請する。 (署名 193件)
- ・家族が搬送先の病院で新型コロナウイルス感染症に感染した。現在は陰性になり、症状も安定している、と入院先の看護師から聞いているが、1か月以上面会ができるおらず、容体が大変心配だ。府は医療機関の入院患者の面会について緩和してほしい。
- ・知事は、新型コロナウイルス感染症対策として、小学校を経由して新型コロナウイルスワクチンの接種勧奨チラシを小学生に配布すると発言していたが、接種すればするほど感染率が上がる恐れもあると聞く。できて間もない安全性の確立も怪しいワクチンを幼い子ども達に接種させることで、健康被害も起こりかねないため、知事は、ワクチン接種勧奨チラシの配布をやめるべきだ。

・感染者数の把握が簡素化されたが、府は感染者の頼りである保健所をしっかりと機能させ、多くの人が利用できるように電話の回線を増やすなど、できる限りの対策を講じるべきだ。感染が続く中で経済を回すためには、感染者へのフォローアップをしっかりと行ってほしい。

【府政運営に関するもの】

- ・知事は、国葬に出席する予定だと聞いているが、税金の無駄遣いはやめてほしい。また、府の施設では半旗の掲揚も行われるようだが、それも不適切だ。中立的に対応すべきだ。

【子育て支援に関するもの】

- ・「通園バスを所有する学校園では、子どもたちに非常時の際のクラクションの鳴らし方(又は閉じ込められた際の対処方法)を教えること」という通知を、府から出してもらえないか。子どもたちが自力でクラクションを鳴らすことができれば、バス車内に置き去りになる事故を未然に防げる可能性があるし、事件に巻き込まれた時への対策にもなるかもしれない。府での一斉指導に端を発し、全国で同じ取組みがなされ、このような事故が二度と起きないことを願っている。

ご意見の取扱い

大阪府に寄せられたご意見は、今後の府政運営の参考にさせていただきます。このうち、制度や府の考え方の説明が必要と判断したものなどは、適宜ご本人に連絡を取るなどして回答しました。回答内容については、「[府政へのご意見](#)」ホームページに掲載しています。

また、府以外の官公庁に関するご意見については、国、市町村にそれぞれ内容をお伝えしました。